

2025

議会だより

ふそく

第266号

7月臨時会
9月定例会



9月1日からネーミングライツが導入された扶桑町総合体育館

主な内容

- 特集 免疫ケアで健康習慣を …… P2～P3
- 令和6年度決算評価 議員の視点 …… P4～P5
- ここが聞きたい 10議員が一般質問 …… P10～P15
- キラリまち人 紹介 …… P16

発行／扶桑町議会 編集／議会だより編集特別委員会

体育館の名前が変わるの？ 習慣を～と愛称が決まりました。



ネーミングライツとは？

自治体などが所有する公共施設などに対し、企業などの民間事業者が費用を支払うことで、その施設に企業名やブランド名を含む愛称を付けることができる権利のことです。

この事業を通じて、自治体は施設維持管理費の財源確保やサービス向上が可能になり、企業側はPR効果による認知度向上や企業イメージ向上、地域貢献といったメリットを得られます。

【ネーミングライツパートナー】
げんきな免疫プロジェクト事務局
(株式会社CBCテレビ)

【契約期間】
令和7年9月1日～令和10年8月31日

【契約料金】
年額 50万円

Q、ネーミングライツの導入による財源増加策について早期に取り組んでほしい。

〔平成25年6月定例会、令和3年9月定例会
令和6年6月定例会での一般質問より〕



A、これまで有効な財源確保策として積極的な検討はしてこなかった。

改めて近隣市町の実績を参考に、手法として行政側で特定の施設を決めて行う募集型と企業側が手上げ方式で決める提案型と大きく2つがある。どちらかの方法を取るかも含めて、整理していきたい。

ようやく
実現

ネーミングライツで総合 扶桑町総合体育館～免疫ケアで健康



げんきな免疫プロジェクトが
広がってます。

このプロジェクトには麒麟ホールディングス株式会社を中心に多数の企業や自治体が参画し、町としては扶桑町が初となります。現在15自治体が賛同しています。



げんきまん体操を制作しました

子どもたちが自然と自身の健康を意識するきっかけを作るため、町内の保育士が集まってげんきまん体操を制作しました。令和7年4月から町内のすべての保育園でげんきまん体操を実施しており、免疫ケアの大切さを分かりやすく伝えながら、歌と振り付けに合わせて楽しく活動しています。(右画：令和7年7月柏森保育園)



壽俵さんが
「めんえき爆アゲおべんとう」
を作ってくれたよ



「ひまわり戦隊げんきまん」は扶桑町の保育士が考案したオリジナル体操です。免疫の要素を取り入れ、子ども達が毎日、楽しく体を動かしながら元気になれるように工夫しています。

ご家庭でも是非親子で一緒に楽しんで頂きたいと思います。

伊藤保育長



適正執行・健全運用



市橋英男議員

国保特別会計の決算は令和5年度の借入金1000万全額返還されており、被保険者数も年々減少する中、保険給付も適切に執行。健全な運用がされている。

町民に寄り添った行政運営



高橋怜央議員

タクシー料金助成事業交付者数の増加、総合福祉センター利用者増加など、町民に寄り添った形で運用している。

地方自治法



荒木孝三議員

福祉の増進を第1歩とし、福祉、教育に手厚くするのが目的であるが、十分でない。

将来を見据える



近藤 裕議員

施設整備や防災・減災対策に注力すると共に、福祉教育関係に重点を置いた。今後は企業誘致等による財政の強化を。

防災力アップ



佐藤智恵子議員

体育館の空調設備設計やトイレ備蓄品購入等災害への備え、住民の暮らしと健康を担保した。

令和6年度 決算評価 議員の視点

9月定例会(9月1日から26日)
同じ賛成、反対でも、議員の「視点」は様々です。

議員がどう見ているかと、あなたがどう見ているかを照らし合わせてみてください。



丹羽友樹議長

監査委員はこう見た

監査委員とは、

識見を有するものから選任される委員と議会から選任される委員があり、町の財務状況が効率的に行われているかを監査します。



間宮勝則監査委員

主な要望事項

一般会計決算

ふるさと納税による町税の減収分は令和6年度実績で1億2371万円です。毎年2000万円ほど増加しています。町民のために使われるべき税金が毎年失われています。

国民健康保険特別会計決算

被保険者数が減少する中でも、標準保険料率等が上がったことで歳入は増加しましたが、その反動で収入未済額が令和5年度と比較して2261万円増加しました。さらに、加入者が減少しているにもかかわらず歳出も増加しています。

制度的に大きな問題を抱えています。

下水道事業会計決算

平成10年から始まった下水道施設の老朽化に向けた経費や維持管理費が増大することが想定され、市街化区域の整備完了に向けて、整備地区の高齢化や工事費高騰等、様々な環境の変化への対応も課題です。下水道事業経営戦略における基本計画のもと、将来にわたって安定的な事業の推進を進めていただきたいと思います。

単年度収支額



和田佳活監査委員

一般会計・特別会計共に、令和5年度はマイナスであったがプラスに転じたことを評価。



企業版 ふるさと納税

澤田憲宏議員

企業版ふるさと納税、従来の事業の見直しをしながら、新たな事業も展開。公共施設の老朽化対策など将来に備えた財源確保が重要。



1円を 大切に

山田惇起議員

決算は年間130億円以上の税税の使い道をチェックする場。1円を大切に、さらに町民のための町政へ。



安心・安全 なまちへ

片野泰雅議員

高雄小学校体育館等大規模改修事業、防災備蓄品購入事業などの予算を執行。「自助」「共助」「公助」で安心して暮らせるまちへ。



経常収支 比率の上昇

間宮幹男議員

一般財源で人件費、扶助費等を中心とする経常的経費が増えている。政策的経費確保に影響を及ぼさないよう注意を。



浸水被害 対策

伊藤 猛議員

青木川改修事業の推進を今後も期待する。



順調

兼松伸行議員

各小学校体育館エアコン設備工事設計事業は順調に進み、次年度から中学校に向け順調に整備している。



公共施設の 老朽化対策 に注力を

大河原光雄議員

堅実な予算の執行、適正な基金の運用状況は概ね評価される。今後を見据えた適正な見直しによる公共施設の老朽化対策に注力を。



健康と 安心

千田勝文議員

予防接種の充実、検診の拡大、軽度生活援助及び難聴高齢者補聴器購入費助成事業の開始。集音器付軟骨伝導イヤホンの窓口設置。



子育て 支援

杉浦敏男議員

一般会計、特別会計ともに増額。小中学校給食の補助等子育て支援、がん検診、特定健診等の推進。

主な事業

- ・高雄小学校体育館の屋上防水、外壁改修、トイレ改修(災害時対応としてトイレ用受水槽の設置を含む工事)、校舎のトイレも全面改修
- ・小中学生第3子以降学校給食費130名分無償化、子育て世帯の支援として、5カ月分給食費を全額免除
- ・斎藤保育園の屋上防水・外壁等改修工事の設計に着手、保育園7園の照明設備をLED照明に改修
- ・扶桑町内全域及び江南厚生病院を運行区域としたデマンド型地域公共交通「チョイソコふそう」の本格運行第1期を令和6年10月から開始
- ・若者世帯や子育て世帯の本町への移住・定住と環境負荷を低減する住宅取得を促進するため、長期優良住宅等定住促進補助金(1件20万円)71件支給



こんなことを聞きました

予算決算特別委員会

令和6年度扶桑町一般会計
歳入歳出決算認定(総務経済
常任委員会所管分)

女性管理職の登用

問 目標数値と現在の数値は。
答 扶桑町における女性職員
の活躍の推進に関する特定事
業主行動計画では令和8年度
までに保育士以外、一般行政
職員における管理的地位にあ
る職員に占める女性割合を
10%に引き上げるとしている。
現在は12・5%で目標に達し
ている。

緑化推進事業

問 今年は猛暑であったが、
今後の花いっぱい運動の方針
は。
答 町内の各施設で例年6月
と10月の年2回に分けて花の
植え付けを実施している。現
在のところ、年間を通しての
実施体制の変更は考えていな
い。昨今の気候状況等を注視
しながら、扶桑町が花いっぴ
いになるよう努めたい。

土木費の充用先

問 駅周辺維持管理費の防犯
カメラ修繕費充用額159万
5千円の内容は。

答 柏森駅の南北連絡橋及び
エレベーター内のカメラ設備
が故障したため、アナログ方
式からデジタル方式へ取替修
繕したものの、駅舎の付属施設
として扱われ、管理されてい
る。



(柏森駅防犯カメラ)

予算決算特別委員会(総務経済
常任委員会所管分)への付託案
件全3件、審査しました。

総務経済常任委員会

扶桑町の議会の議員及び長の選挙
における選挙運動の公費負担に関
する条例の一部を改正する条例

問 第8条のビラ作成業者に
支払うべき金額について改正
の趣旨は。

答 最近の人件費及び物価の
変動を踏まえ3年に一度、見
直すことになっている。

扶桑町情報公開条例の一部を 改正する条例

問 改正後の「当該公開文書の
存否を明らかにしないで、当
該公開の請求を拒否すること
ができる(第10条の2)」につい
て、具体的にどういったケ
ースを想定しているか。

答 公文書の存否で、個人情
報などの非公開情報が把握で
きてしまうような案件を想定
している。

総務経済常任委員会への付託
案件として、請願1件、議案
10件、陳情1件を審査しまし
た。

一般会計 認定案

反対討論

生活に苦しむ住民に寄り添う
町政を！



荒木孝三 議員

地方自治体の責務は福祉の
増進を第一歩とし、福祉・教
育に手厚い予算を計上し住民
の暮らしを守ることである。
令和6年度扶桑町一般会計に
は、妊婦のための支援給付金
事業、小中学校児童生徒の第
3子以降の給食費無償化、タ
クシー料金助成の改善など評
価できる施策が盛り込まれて
いる。しかし、高齢者の日常
生活支援や子ども・子育て支
援施策、光熱水費の高騰によ
る生活支援は十分な施策が行
われたとは思えない。生活に
苦しむ住民に寄り添う町政に
全力を挙げることが必要では
ないだろうか。
全体的に町政の務めを果た
しているとは言えず、本認定
案には反対する。

予算決算特別委員会

予算決算特別委員会

令和6年度扶桑町一般会計
歳入歳出決算認定(福祉教育
常任委員会所管分)

自立支援費支給事務費

問 相談事業の拡充で変わった点は。

答 委託業者を変更し名称を障害児・者総合相談センターふそうを基幹相談支援センターふそうに改め、1名体制を2名にして、障害相談に加え、高齢、子育て、ひきこもり、虐待等相談対応の分野を広げた。



地域クラブ活動推進事業

問 地域移行は行われているが、地域展開という部分では、どのような考えか。

答 学校内で運営されてきた活動を広く地域全体で支え、

新たな価値を創出して豊かで幅広い活動を可能にすることで地域移行から地域展開を目指し、名称も地域移行を地域展開に変更している。

健康推進費の委託料

問 委託事業の推進が当初の目的通り達成されているか。

答 健康増進事業の各種検診では、胸部レントゲン検査の定員を見直し、令和6年度から肺がん検診を実施した。結果として昨年度の受診者数を上回ったことから事業推進には一定の手応えを感じている。

生活困窮世帯エアコン購入費助成事業

問 住民税非課税世帯のエアコン購入時の台数等制限は。

答 エアコンが故障により1台も使用できない世帯及びエアコンをお持ちでない世帯の方が購入する場合に限り1台が対象となる。

予算決算特別委員会(福祉教育常任委員会所管分)への付託案件全4件、審査しました。

福祉教育常任委員会

令和7年度扶桑町一般会計補
正予算(第5号)(所管部分)

障害者総合支援事業費補助金の補助内容の変更点は。

答 令和6年の障害者総合支援法改正に基づき障害福祉サービスに本年10月から就労選択支援が新たに追加される。

令和7年度扶桑町介護保険特別会計補正予算(第1号)

諸支出金の返還理由は。

答 令和6年度予算に対し、給付費等の負担金の歳入があるが、保険給付の適正化に努め想定される範囲で給付費等になったため返還が生じた。

福祉教育常任委員会への付託案件議案3件、請願1件を含む全4案件、審査しました。

賛成討論

住民の声に応えた決算



千田勝文 議員

令和6年度の事業では、保育所主食費及び小中学校給食費の全額免除。小中学校児童生徒第3子以降給食費無償化事業の実施。保育園7園の照明設備をLED照明に改修し環境改善に努めている。在宅介護高齢者軽度生活援助事業では、ごみ出し援助等を実施。庁舎管理事業では、耳の聞こえにくい方が安心して来庁いただけるよう集音器付軟骨伝導イヤホンを窓口に設置している。

基金の状況では、基金総額が40億9071万円でその内、財政調整基金額は12億4857万円で構成比30・5%である。緊急時・災害時においても充分対応できると判断し、評価する。よって、本認定案に賛成する。

7月臨時会

令和7年7月25日(金)に臨時会を開催し、補正予算1件、工事請負契約1件、請願2件の審議を行いました。

一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ412万9千円を追加し、総額134億8759万4千円となっております。主な内容は、次のとおりです。

歳出

小学校の修繕

185万円

扶桑東小学校の機械室で雨漏りが発生したため、屋上防水改修工事を行う費用です。

自主防災活動支援

227万円

地区や地域の自主防災会が災害に備えるための活動を支援する補助金です。年度当初より多くの利用が見込まれるため増額します。

工事請負契約の締結

2億8600万円

町内4小学校の体育館にエアコンを設置するための工事請負費用です。令和8年2月から使用できるようにする予定です。

9月定例会

一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ7083万1千円を追加し、総額135億5842万5千円となっております。主な内容は、次のとおりです。

歳入

ネーミングライツ料

29万円

総合体育館のネーミングライツパートナーが決定し、令和7年9月から令和8年3月分のネーミングライツ料です。

保育料助成

225万円

第3子以降が対象であった県の保育料助成事業の対象が、令和7年10月より第2子以降も助成対象になり、保護者の負担する保育料が減額します。

歳出

パソコン等購入

50万円

マイナンバーカードと在留カードの一体化に伴い、在留カードのICチップに住居地情報が記録さ

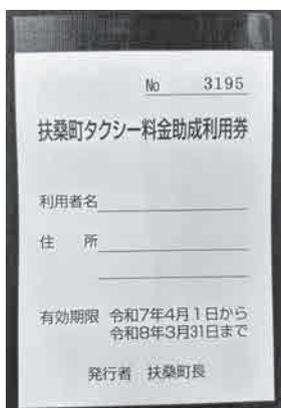


れるようになるため、新たに住居地等記録端末を購入する費用です。

タクシー助成

199万円

令和7年4月から近隣の総合病院(江南厚生病院・総合犬山中央病院・さくら総合病院)へのタクシー助成券の2枚利用の開始に伴う利用枚数が見込みより増加するためです。



国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ915万8千円を追加し、総額29億434万6千円となっております。

主な内容

財政安定化基金

3000万円

令和7年度の国民健康保険税の歳入不足が生ずる見込みとなっており、それに備えるため、都道府県に設置されている財政安定化基金より借り入れを行うものです。

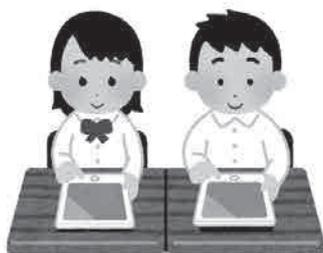
扶桑町下水道条例の一部を改正する条例

現行の基本水量(使用料10㎡以下)制を廃止し、すべての方が使用水量により負担する体系に改定し、公平性を図ります。

物品売買契約の締結

2310万円

GIGAスクール情報端末売却
小中学校で使用しているタブレット型情報端末の更新にあたり、現在使用している端末3000台を売却します。



教育委員会教育長の任命(再任)

澤木 貴美子さん(高木在住)

教育委員会委員の任命

菱田 靖子さん(高雄在住)

令和7年第6回(7月)扶桑町議会臨時会 議員別審議結果一覧表

6月定例会で議決された請願2件について、地方自治法第176条第1項の規定に基づき、町長が無効な議決と判断し、再議に付されたため、改めて議決をしたものです。



(採決についてのお詫び) (再発防止策)

○賛否が分かれた案件

議案等	会派・議員	議決結果	桑政クラブ						新政クラブ			ふそう立志会	日本共産党	公明党	無所属		
			市橋英男	伊藤 猛	兼松伸行	近藤 裕	澤田憲宏	杉浦敏男	間宮幹男	片野泰雅	千田勝文	高橋怜央	和田佳活	大河原光雄	丹羽友樹	荒木孝三	佐藤智恵子
◆請願																	
第1号	敬老観劇会代替事業の検討を求める請願書	不採択	●	●	●	●	●	●※	●	●	●	●	●	●	●	○	○※
第2号	にぎわい創出事業の制度見直しを求める請願書	不採択	●	●※	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○※

賛否状況 ○:賛成 ●:反対 -:議長は採決に加わらない。※:討論者

令和7年第7回(9月)扶桑町議会定例会 議員別審議結果一覧表

○賛否が分かれた案件

議案等	会派・議員	議決結果	桑政クラブ						新政クラブ			ふそう立志会	日本共産党	公明党	無所属		
			市橋英男	伊藤 猛	兼松伸行	近藤 裕	澤田憲宏	杉浦敏男	間宮幹男	片野泰雅	千田勝文	高橋怜央	和田佳活	大河原光雄	丹羽友樹	荒木孝三	佐藤智恵子
◆承認																	
第1号	令和6年度扶桑町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	令和6年度扶桑町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	令和6年度扶桑町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◆請願																	
第4号	町内交通安全にオープンデータの活用を求める請願書	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○
◆陳情																	
	刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◆意見書																	
第2号	刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○:賛成 ●:反対 -:議長は採決に加わらない。※:討論者

議決結果一覧は、扶桑町ホームページ(扶桑町議会)でご確認いただけます。

可決した意見書

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
 刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書

★ 意見書の全文は、扶桑町ホームページ(扶桑町議会)に掲載しています。 ★

一般質問

10議員が質問

扶桑町ホームページ
「一般質問録画配信」



「扶桑町議会 一般質問
通告書一覧」



質問者	件名	ページ
佐藤智恵子	暑さ対策、学校に冷凍庫設置を	10
間宮 幹男	扶桑町の人口減少問題対策は	11
片野 泰雅	(仮称)新愛岐大橋の開通時期は	11
近藤 裕	役場庁舎の具体的な建て替えは	12
山田 惇起	高気温対応エアコンの普及推進を	12
和田 佳活	公共施設課題の情報発信は	13
澤田 憲宏	子ども会の現状は	13
荒木 孝三	国保税均等割の廃止を	14
兼松 伸行	外国人への窓口業務対応は	14
大河原光雄	げんきな免疫プロジェクトとは	15

暑さ対策、学校に冷凍庫設置を

今のところ設置は考えていない



公明党
さとう ちえこ
佐藤智恵子 議員



問 年々厳しくなる猛暑に対し、他県や県内一部の自治体では、学校に冷凍庫を設置し、ネッククーラーや保冷剤を冷却、下校時に児童が使用できる体制を整えている。本町でも冷凍庫の設置ができないか。

とこの設置は考えていない。

答 教育部長 水筒持参、帽子の着用、日傘の使用など基本的な暑さ対策に加え、近年の暑さ対策として、ネッククーラーや保冷剤の使用も許可している。本町立地状況としては比較的短時間で登校できる距離であるため、ネッククーラー使用の児童は多くない。今のところ設置は考えていない。

問 児童が自由に水分補給できるウォーターサーバーの設置は。

答 教育部長 児童生徒の健康と安全を守ることを最優先に、体育館にもエアコン設置の環境整備をし、暑さ指数的計測を定期的に行い、屋外での活動の無い、こまめな水分補給の声かけなど、今後とも注意を払っていく。

問 猛暑が常態化する中で、登下校を含めた

熱中症対策を、従来以上に強化する必要があるのではないか。

熱中症対策を、従来以上に強化する必要があるのではないか。

暑い日傘をさしながら登校の様子



(日傘をさしながらの登校の様子)

扶桑町の人口減少問題対策は

まち・ひと・しごと 創生総合戦略を推進



桑政クラブ
まみや みきお
間宮 幹男 議員



問 総合計画後期基本計画推計人口と現人口の差の理由は。

答 総務部長 平成28年以降、出生数が死亡数を下回る自然減が続いている。直近では令和6年度は、出生数238人に対し、死亡数410人。一方、社会増減は年ごとに変動はあるものの多くの年で転入者が転出者を上回っている。令和6年度は、転入者数1603人に対し、転出者は1512人。計画における見込みとの差については、自然減の拡大と社会増の縮小と推察している。

問 人口減少による計画の政策見直しは。

答 総務部長 本町において人口減少が見られるが、直ちに総合計画後期基本計画を見直すものではない。第2期扶桑町まち・ひと・しごと創生総合戦略と共に本町の課題を踏まえ、解決を目指す施策を展開する「両輪」として位置付けている。総合戦略においては毎年度、施策の見直しも行っており必要な対応を図っている。

問 人口減少の歯止め対策は。

答 総務部長 第2期扶桑町まち・ひと・しごと創生総合戦略を軸に取り組みを推進していく。



扶桑町
(扶桑町人口ビジョン)

(仮称)新愛岐大橋の開通時期は

令和11年度に工事が完成する予定



新政クラブ
かたの たいが
片野 泰雅 議員



問 (仮称)新愛岐大橋の開通により、小淵江南線の交通量増加が、7千台と推定されるとのことだが、最も影響度が大きくなると思われる山名小学校周辺の県道横断など安全対策について検討状況は。

答 産業建設部長 横断部に新たな対策を講じることは計画しておらず、現状どおり地域の方、スクールガード等の協力を得て、児童の通学の安全を守っていく。また、橋の開通後、新たな課題が発生した場合、交通安全対策に努める。

問 「スマート横断歩道」の先進的な導入について愛知県へ要望してほしいと思うが、町の考えは。

答 産業建設部長 全国でも導入実績は無いと聞いている。今後導入された実績、効果などに注視していく。

問 の方などを対象として、有名な芸能人やスポーツ選手のみに頼らず、予算をかけないPR大使制度を創設してはどうか。

答 総務部長 現在のところ、積極的にPR大使制度を実施する考えはないが、広報効果を考慮した上、町での取り扱いについて調査・研究していく。

問 PR大使創設
扶桑町に縁やゆかりがある若者・経営者



(工事中の(仮称)新愛岐大橋)

役場庁舎の具体的な建て替えは

役場敷地が現時点では最も合理的



桑政クラブ
こんどう ひろし
近藤 裕 議員



問 扶桑町の公共施設は高度成長期以降、人口の増加と共に必要性に応じて各種の施設が建設された。老朽化や利用需要の変化等により、設備の更新や統廃合の検討が行われている。建物の中で中枢的であり継続的に利用価値の高い施設である役場庁舎は、町が保有する施設の中で最も早く建て替えの時期を迎える。利用残存期間は残り11年と迫っているが建て替えの具体的な方針は。

答 当初の計画に対し物価上昇に加え、免震構造化やZEB化が必要になり、建て替え費用が増大することが見込まれるため、財源見直しは必要と考えている。建て替え候補地は、現在の役場敷地での建て替えが現時点では最も合理的な位置と考えている。



(扶桑町役場庁舎)

舎の建て替えは、役場庁舎建設基金に計画的に積み立ててはいる

高気温対応エアコンの普及推進を

一昨年から公共施設に導入



無所属
やまだ あつき
山田 惇起 議員



問 エアコンの日本工業規格における冷房過負荷試験条件は43度で、43度を超える環境下では、エアコンの能力が低下したり、安全装置が作動して停止したりする可能性がある。

答 エアコンの日本工業規格における冷房過負荷試験条件は43度で、43度を超える環境下では、エアコンの能力が低下したり、安全装置が作動して停止したりする可能性がある。

問 対応機種である。

答 健康福祉部長 購入機種についての要件は定めていない。高気温対応機種を購入された場合においても、現行制度の要件を満たしていれば、審査を経て補助金の交付対象にしていると考える。

問 昨年度から、扶桑町生活困窮世帯エアコン購入費補助金が始まった。この補助金を活用してエアコンを購入される世帯に対し、高気温対応機種の購入を後押しすることが望ましいと考える。高気温対応機種と、この補助金との関係はどのようなか。

総務部長 令和5

年度の保健センターを皮切りに、令和6年度に更新した役場庁舎は特殊なものを除き高気温対応機種を導入している。小学校体育館に設置する機種も高気温



扶桑町生活困窮世帯
エアコン購入費補助金
町ホームページはこちら

公共施設課題の情報発信は

分かりやすい形で伝える

問 行政施策(予算や決算など財政・公共施設の現状とこれから)等の情報発信は今まで以上に重要になると考えるが。

答 **総務部長** 少子高齢化や公共施設の老朽化など今後の財政に大きく影響する課題などについては、町民の皆様には十分周知しきれないと思う。財政に広く関心をもってもらえるようにするとともに、施策についても皆様と一緒に考えていくうえで、情報の発信と共有は今後ますます重要になると考える。



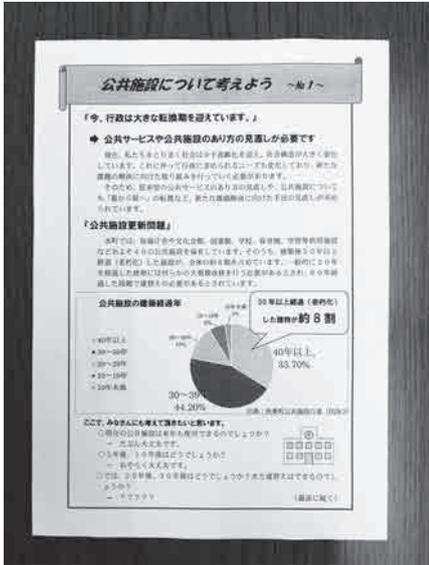
新政クラブ
わだ よしかつ
和田 佳活 議員



問 今後の財政に大きく影響する課題「公共施設等総合管理計画」について少しずつでもわかってもらえるように努めていかなければならないと考える。将来における行政施策課題の発信のあり方の考えは。

答 **総務部長** 公共施設

設の現状と課題については、施設の統廃合にもかかわる問題であり、町民の皆様に分かりやすい形での情報発信から始めていきたいと考える。単発的に行うのではなく、こまめに情報発信していくことも検討していく。



(町が作成した資料より)

子ども会の現状は

加入率は減少している

問 子ども会の現状は。

答 **教育部長** 今年度の町内の単位子ども会は33団体で子ども会の加入率は約78.7%であり、30年前は41団体、98.7%である。

問 子ども会の意義、目的やメリットは。

答 **教育部長** 地域を

基盤とした異年齢の子どもたちが遊びを通して健全な仲間づくりをすすめる、心身の成長発達に大切な活動を促進助長することがねらいである。また、子どもたちだけでなく、保護者同士のネットワークの形成という点においても孤立化を防ぎ、交

友関係が広がるなどのメリットも考えられる。

問 今後の課題は。

答 **教育部長** 近年、子ども人口の減少や共働き世帯が増加することにより、保護者が子ども会活動を支えることが難しい家庭が増

え、加入を躊躇する保護者は増えていく可能性がある。今後は加入者の減少に歯止めをかけられるよう子ども会活動の大切さや楽しさを伝えていく手だてを子ども会連絡協議会とともに検討していきたいと考える。



桑政クラブ
さわだ のりひろ
澤田 憲宏 議員



(子ども会の夏休み宿題会)

国保税均等割の廃止を

廃止は考えていない



日本共産党
あらかし こうぞう
荒木 孝三 議員



問 令和7年度の具体的なモデルケースは。

答 **健康福祉部長** 夫婦40代で中学生1人、高校生1人の4人家族で計算すると、夫の給与所得が200万円、妻が専業主婦の場合、年間保険税額は40万9800円となる。

問 物価高で国民健康保険税が被用者保険と比べて高くなっている。子どもの数が多い世帯ほど国保税は上がっていく「均等割」が大きな要因となっている。廃止に向けての取り組みは。

答 **健康福祉部長** 国民健康保険税における均等割は、保険税収入

全体の約3割を占め、国保財政を支える重要な財源であるため、現時点では廃止することは考えていない。国民健康保険税は、将来的

に国保の広域化が進むことによって、愛知県内市町村で統一的な基準になるようすすめていく。

	医療給付費分	後期高齢者支援金分	介護納付金分
1. 所得割	8.11%	2.89%	2.50%
2. 均等割	34,800円	11,530円	12,700円
3. 平等割	22,600円	7,810円	6,300円
課税限度額	660,000円	260,000円	170,000円

(税率等の表)

外国人への窓口業務対応は

翻訳アプリを活用



桑政クラブ
かねまつ のぶゆき
兼松 伸行 議員



問 本町外国人登録者の人数は。

答 **健康福祉部長** 外国人登録者の人数は、令和7年3月31日現在、508世帯809人となっている。

問 本町各課、各施設の外国人窓口業務対応の現況は。

答 **健康福祉部長** 戸籍保険課や子ども課、また、健康推進課(保健センター)に来庁される場合は、日本語が分かる方が付き添っていることがほとんどで、スマートフォン翻訳アプリを使ってやりとりをしている。中央公民館、図書館、文化会館も利用は少ないが

同様である。木曾川扶桑緑地公園のキャンプ場を申請される方は、日本語を話すことが出来る方がほとんどである。利用方法を英語、中国語、ポルトガル語で作成し案内している。

問 翻訳機の追加導入の考えは。

答 **健康福祉部長** タブレットやスマートフォンでの翻訳アプリで、外国籍の方とは対応ができていないことから、追加導入は考えていない。外国籍の方に限らず、来庁される方の窓口は、懇切丁寧な対応を引き続き心掛けていく。



(窓口業務対応のイメージ図)

イラスト：(AI生成(ChatGPT))

げんきな免疫プロジェクトとは

自然に健康になれる環境づくり



ふそう立志会
おおかわら みつお
大河原光雄 議員

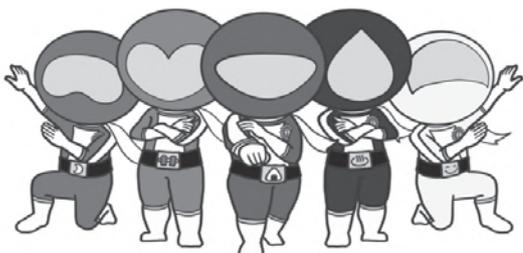


問 協力自治体として本町も参画している「げんきな免疫プロジェクト」の具体的な趣旨は。

答 総務部長 「免疫ケア」を広く啓発していくことで、町民が自然に健康になれる環境づくり、ゼロ次予防を推進する。

問 「免疫ケア」の啓発に向けた本町独自のアクションはどのようなものがあるか。

答 総務部長 昨年度に実施した小学校での免疫特別授業に加え、今年度は保育園において、楽曲、歌詞、振付、キャラクターまで全て本町の保育士が制作し



(“免疫”ひまわり戦隊げんきまん)

た「げんきまん体操」を実施している。町民の健康づくりを応援するキャラクターとして様々な場面で活用していく。

問 総合体育館のネーミングライツが「免疫ケアで健康習慣を」となったが、本町のス

ポーツ事業に期待することは何か。

答 教育部長 総合体育館を「免疫ケア」の発信拠点と位置づけ、健康増進に積極的な自治体として対外的にアピールできるもの期待している。

追跡レポート その後どうなった

※これまでの一般質問や提言が、町政にどう反映されているのか、追跡します。

放課後児童クラブ館へのWiFi導入

令和7年3月定例会一般質問



小学生にタブレット端末で宿題が出ますが、放課後児童クラブ館にWiFiが無いので設置を求めます。

令和7年度の夏休みから子どもたちが宿題をするのに使えるよう、設置工事を行いました。

利用者の喜びの声

タブレットで出された夏休みの宿題に児童クラブで取り組めたのでとても助かりました。

(山名放課後児童クラブ館 利用児童の保護者)

キラリ★ まち人紹介



スクールガード
南東川在住
福地 春生さん

〈友達の思いを胸に〉

21年前の定年退職後、友人に誘われてスクールガードを始めました。私は家の近くの子どもたちの見守りを、友人は信号機のない横断歩道の見守りを始めました。その後思いもかけず友人が病に倒れ、帰らぬ人となってしまいました。現在私は、友人の立っていた信号のない横断歩道で見守りをしています。

この10年程は、とても交通量が増え、気の抜けない道路になってきました。朝の交通指導だけですが、PTAの方々のお手伝いのもとで気持ちを引き締め見守りを続けています。大勢の皆様のお心遣いをいただき本当に有り難く幸せです。亡き友人の思いと皆様の心温まるお気持ちを胸に、スクールガードをもう少し頑張りたいと思っています。

〈気持ちは今も青春時代〉

「懐かしい歌にふれて、楽しい時間を過ごしましょう」

キャッチフレーズに、扶桑町内をはじめ、近隣の市町の老人ホームやデイサービス、老人会、喫茶店等でギターの弾き語りをしています。主に1970年～80年代頃のフォークソングや昭和歌謡(演歌や青春ソング)、童謡等です。とりわけ、お年寄りの方には、昭和20～30年代の歌謡曲が人気です。手拍子を打ったり、一緒に歌ったりして共に楽しい時間を過ごしています。

また、町老人クラブ連合会のゆうゆう講座や敬老行事に出演させていただいた事もありました。できるだけ多くの方に楽しんでいただけますよう、これからも歌っていきたいと思っています。



ギターの弾き語り
斎藤在住
小川 俊典さん
(活動名:トシ 小川)

お知らせ

【お詫び】

議会だより265号「キラリ☆まち人紹介」コーナーにおいて、名前の誤りがありました。

誤 小室欣也さん

正 小室欽也さん

訂正してお詫び申し上げます。



「会議録検索システム」インターネット配信

扶桑町役場ホームページで議会会議録をインターネット配信していますので、ご利用ください。

扶桑町役場
ホームページ

↓
扶桑町議会

↓
扶桑町議会
会議録検索システム



●9月定例会分は、11月28日に更新を予定しています。

12月定例会の日程(予定)

11月28日(金)	開会・提案説明
12月 4日(木)	一般質問
12月 5日(金)	一般質問
12月 8日(月)	議案質疑
12月 9日(火)	福祉教育常任委員会
12月10日(水)	総務経済常任委員会
12月17日(水)	委員長報告・討論・採決・閉会

場所:扶桑町役場2F議場等

時間:午前9時30分から

(日程は変更になることがあります)